

花の品格

いけばなの根源

池坊展

4月24日(木) ▶ 29日(火・祝)

大阪高島屋7階グランドホール・催会場

ご入場時間：午前10時～午後7時30分(午後8時閉場)

※25日(金)・27日(日)・最終日29日(火・祝)は午後5時30分まで(午後6時閉場)

入場料：900円【税込】(第一・第二会場共通)※高校生以下無料

主催：一般財団法人池坊華道会

後援：大阪府／大阪市／朝日新聞社／産経新聞社／日本経済新聞社／毎日新聞社／読売新聞社

お問い合わせ先 一般財団法人池坊華道会 TEL.075-231-4922

お花が気になったらお気軽にお問い合わせください。
お近くの教室は、インターネットで検索できます。

くわしくは、池坊 検索

花の品格

いけばなの根源 **池坊** 展

花の色、形を賞美するだけでなく、草木の命に美を見だし、
そのうぶな姿に感銘をうけること。
それは、人の心でなければ感じるできません。

草木の命がおりなす姿から、
一瓶の背後にある“見えないもの”を見、“聞こえないもの”を聞くことにより、
本当のいけばなの美しさに気づくことができます。

たおやかに、華やかに、凜として、なつかしく。
見る人の心と響き合う、精神の奥深くを揺り動かす美しさを、ぜひ感じてください。

華道家元四十五世 池坊専永、次期家元 池坊由紀による大作いけばなの展示をはじめ、「花の品格」を
テーマに、池坊いけばなの三つの花形「立花」、「生花」、「自由花」を近畿地区で活躍する華道家たちが
会期を通して約450作品を展示します。



りっか 立花

室町時代に成立した最も古い
様式のいけばな。
木を山、草を水の流れと見立
て、一瓶の中に大自然の景観
美を表わす壮大かつ華麗な
花形です。



しょうか 生花

江戸時代に成立したいけばな
の様式。草木個々の性状を
いかすことで、植物の内に息
づく生命の輝きを、格調高く
表わす花形です。

じゅうか 自由花

明治時代以降生活様式の変化
に従い、あらゆる空間に対応
でき、自由な発想でいけられる
型をもたないいけばなです。



■トピックスコーナー 花をいける心 ～出陣の花

ぐんしかんべえ
NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」にちなみ、池坊で相伝されてきた「出陣の花」を紹介
します。戦乱の世、出陣をする際においても、草木の名前に縁起を担ぎ、祈りを込めて
花をいけていました。伝書に記された作品をとおして当時に思いを馳せてみて下さい。